

令和2年度 第1回 住宅審議会

次 第

日時 令和2年6月29日(月) 15:00～

場所 兵庫県土地改良会館 6階 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 出席者紹介

4 議 事

(1) 諮問について

「今後の住宅政策及び高齢者の居住の安定確保のあり方」

「今後の県営住宅のあり方」

(2) 審議会の進め方について

(3) 兵庫県の住宅を取り巻く状況と課題について

5 その他報告事項

6 閉 会

令和2年度 第1回 住宅審議会 配布資料一覧

- 次第
- 出席者名簿
- 配席図

<審議関係>

- 資料1 「今後の住宅政策及び高齢者の居住の安定確保のあり方について（諮問）」
- 資料2 「今後の県営住宅のあり方について（諮問）」
- 資料3-1 諮問に対する審議会の進め方について（案）
- 資料3-2 『住生活基本計画』『高齢者居住安定確保計画』『県営住宅整備・管理計画』
の関係図
- 資料4 「兵庫県住生活基本計画」（平成29年3月）等の検証・評価
- 資料5 県営住宅の状況と課題

- 参考資料1 兵庫県の住まいに関する資料集
- 参考資料2-1 兵庫県住生活基本計画（平成29年3月）の概要版
- 参考資料2-2 兵庫県高齢者居住安定確保計画（平成29年3月）の概要版
- 参考資料2-3 ひょうご県営住宅整備・管理計画（平成28年5月）の概要版
- 参考資料3-1 住生活基本計画（全国計画）の見直しの経緯
- 参考資料3-2 兵庫県住生活基本計画の変遷
- 参考資料3-3 兵庫県高齢者居住安定確保計画の変遷

<その他>

- 住宅審議会規則
- 住宅審議会運営規程
- 住宅審議会公開要綱
- 兵庫県住生活基本計画（平成29年3月）
- 兵庫県高齢者居住安定確保計画（平成29年3月）
- ひょうご県営住宅整備・管理計画（平成28年5月）

諮問第 17 号

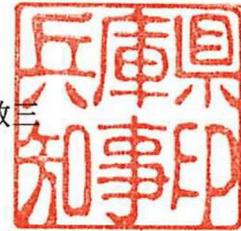
住宅審議会

今後の住宅政策及び高齢者の居住の安定確保のあり方について（諮問）

このことについて、次の理由を添えて諮問します。

令和 2 年 6 月 29 日

兵庫県知事 井戸 敏三



(諮問理由)

1 今後の住宅政策のあり方について

本県では、住宅政策のあり方について平成 29 年 1 月に答申を受け、住宅政策の総合的な指針である「兵庫県住生活基本計画」を平成 28 年度から令和 7 年度までの 10 箇年計画として策定し、この計画をもとに各種住宅施策を推進しています。

このたび、同計画の中間見直し時期を迎え、人口減少・少子高齢化の一層の進展、経済状況や雇用情勢の変化、自然災害の多発による安全・安心に対する関心の高まり、新型コロナウイルス対応を契機とした県民の意識・社会の変化等、住宅政策を取り巻く社会経済情勢の変化に的確に対応するため、計画の改定に向けた今後の住宅政策のあり方について、調査審議を求めます。

2 高齢者の居住の安定確保のあり方について

本県では、高齢者の居住の安定確保のあり方について平成 29 年 1 月に答申を受け、高齢者の住まいと保健・医療・福祉に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため「兵庫県高齢者居住安定確保計画」を平成 28 年度から令和 7 年度までの 10 箇年計画として策定し、この計画をもとに各種施策を推進しています。

このたび、同計画の中間見直し時期を迎え、団塊の世代の高齢化に伴う後期高齢者の急速な増加や在宅での介護が必要な高齢者世帯の増加等、高齢者の居住環境を取り巻く社会経済情勢の変化に的確に対応するため、計画の改定に向けた今後の高齢者の居住の安定確保のあり方について、調査審議を求めます。

諮問第18号

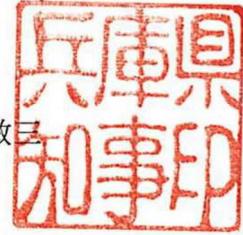
住宅審議会

今後の県営住宅のあり方について（諮問）

このことについて、次の理由を添えて諮問します。

令和2年6月29日

兵庫県知事 井戸 敏三



（諮問理由）

本県では、県営住宅のあり方について平成28年5月に答申を受け、「ひょうご県営住宅整備・管理計画」を平成28年度から令和7年度までの10箇年計画として策定し、住宅ストックの有効な活用と効率的な整備・管理の推進に努めているところです。

このたび、同計画の中間見直し時期を迎え、住宅ストックの老朽化や入居者の高齢化による団地内活力の低下の問題等、県営住宅を取り巻く状況の変化に的確に対応するため、今後の県営住宅のあり方について、調査審議を求めます。